

耐震診断希望者募集

建設課 内線242

鬼北町では、近い将来発生が予想される東南海・南海地震等の大規模地震に備え、木造住宅の耐震診断を受ける人に対し、その費用の一部を補助する制度を設けております。本年度も次々とおり募集しますので、耐震診断を希望される方は申請してください。

対象となる木造住宅

- ①昭和56年5月31日以前に建築された木造住宅。(在来軸組み工法の戸建ての住宅)
- ②階数が2階以下で、延床面積が500㎡以下のもの。
- ③併用住宅の場合、延床面積の半分以上が住宅の用途に供されているもの。※ただし専用住宅のうち、共同住宅及び長屋住宅は対象外。

補助対象者

対象となる住宅の所有者

対象となる耐震診断

「愛媛県木造住宅耐震診断事務所」の登録を受けた建築士事務所が「愛媛県木造住宅耐震診断マニュアル」に基づき

実施する耐震診断が対象

補助金の額

補助対象経費の3分の2以内。限度額2万円。

受付戸数

10戸(受付先着順)

受付期間

平成21年9月17日(木)～平成21年11月13日(金) 8時30分～17時15分 (土日、祝祭日を除く)

申し込み方法等

- ①申し込み 役場建設課にある申込書により、必要事項を記入して提出。
- ②添付書類
 - ・建築確認通知書の写し、または建築物の登記簿謄本
 - ・建築年度や構造が分かるもの
 - ・外観写真(2箇所以上)
 - ・住宅の位置を示す地図
 - ・見積書(耐震診断事務所が作成)
 - ・借家の場合は貸主の同意書
 - ・伝統工法住宅チェック票
- ③耐震診断事務所選定 耐震診断を依頼する建築士事務所は、申込みの際に町にある登録名簿の中から選択。

10月は骨髄バンク推進月間

保健福祉課 内線615

18歳から54歳までの健康な方の登録をお願いします。

毎年6,000人の方が、突然、白血病などの血液難病にかかっています。「骨髄液の提供(骨髄移植)」というあなたの善意が、骨髄移植以外に治療のない、白血病や重症再生不良性貧血などの血液難病患者さんの命を救います。骨髄移植を成功させるためには、患者さんと骨髄提供者(ドナー)の白血球の型(HLA型)を一致させる必要があります。しかし、HLA型は兄弟姉妹間で4分の1、他人では数百から数万分の1の確率でしか一致せず、まだ多くの患者さんが骨髄移植を受けられないでいます。平成20年1月15日、全国で骨髄バンクのドナー登録者は、30万人に到達しました。しかし、骨髄移植を受けられた国内の患者さんは約6割にとどまっています。一人でも多くの患者さんを救うためには、今後一人でも多くの方のドナー登

録をお願いしていく必要があります。愛媛県では、ドナー登録

3,252人を目標に、骨髄バンクへの登録を呼びかけています。

骨髄バンク登録窓口

施設名 宇和島保健所(宇和島市天神町7-1)企画課医療対策係

開設日 第1・第3火曜日

☎ 22・5211

薬と健康の週間

保健福祉課 内線610

10月17日(土)～23日(金)

は「薬と健康の週間」です。お薬を使用する際には、次のようなことを注意し、より安全に効果的に使用してください。

使用する前に薬の添付文書(能書)をよく読みましょう

添付文書には、用法・用量、

効能・効果のほか、使用上の注意、副作用などについて書いてあります。必ずよく読んでから使用し、読んだ後も大切に保管しておきましょう。

用法・用量を守りましょう

薬の作用は、使用量と深い関